けろけろけろっぴの恐竜がでた（2005）

メディア オリジナルビデオ　アニメ
ジャンル
製作国　日本

【解説】
　1987年にデビューしたサンリオの看板キャラクターである「けろけろけろっぴ」こと、はすの上けろっぴ。その約30分のOVAとして作られた一作で、化石の恐竜の子供とけろっぴたちの交流を描く。今日もドーナツ池のけろっぴたちはみんなと仲良くかくれんぼで遊んでいる。そんな中、ものしりのノーベルンが変わった骨を発見。みんなで地面を掘ってみると、骨は恐竜の化石だったとわかる。けろっぴたちは木でやぐらをくみ、恐竜の骨を元通りに組み立てることに成功。どうやらこれは赤ちゃんの恐竜らしい。やがて、夜中に眠っていたけろっぴたちは不思議な体験をすることに……。本作の原案と脚本は他のアニメ「けろっぴ」シリーズも数多く手がけてきた大橋志吉によるもの。けろっぴを演じたのはこれまで同様に松尾佳子。

【クレジット】

監督	波多正美	
演出	棚沢隆	
チーフプロデューサー	吉川隆治	
製作総指揮	辻信太郎	
プロデューサー	平松義行	
	波多野恒正	
原案	大橋志吉	
脚本	大橋志吉	
作画監督	門脇考一	
美術監督	伊奈淳子	
音楽	白川善久	
声の出演	松尾佳子	けろっぴ
	滝沢ロコ	ノーベルン
	頓宮恭子	ガンタ
	三浦雅子	けろりーぬ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.